

春橋哲史さん学習会

東海再処理施設と福島第一原発のリスク

～廃止措置の現状とゆくえ～



東海再処理施設



福島第一原発

原子力発電を利用すると必ず発生する放射性廃棄物。その管理がいい加減だったり、できなくなれば、私たちの暮らしへの大きな脅威となります。この茨城県に在る東海再処理施設には高レベルの放射性廃棄物が保管されたままです。そして隣の福島県では福島第一原発事故が今も継続中で、増加し続ける汚染水という緊急の課題が迫っています。

私たちは主権者として、いま何を把握し、何をしなければならないか。

東海再処理施設と福島第一原発について、原子力規制委員会の傍聴等を通じてデータ収集と分析に取り組んでいる春橋哲史さんにじっくりと語っていただきます。

春橋哲史さん:プロフィール

東京都出身。元SF小説家。無党派・無所属の一市民。2013年後半から、原子力規制委員会や経済産業省の会議等を傍聴するようになる。現在は都内で働きながら、ブログで核施設のリスクや現状を発信している。

日時:2019年 8月4日(日曜日) 14:00

開場13:30 開始14:00 終了16:30

会場:茨城県南生涯学習センター5階・中講座室1

土浦駅西口から徒歩1分・土浦市大和町9-1 ウララビル5階

資料代:500円



主催:脱原発ネットワーク茨城 <https://nonukes-ibaraki.jimdo.com/>

問合せ:小川090-5548-3078 江口090-9299-3783 永井070-5079-6308